

## 学校の風景② 8月2日（火）～4日（金）

---

### ■ 8月2日（火）～4日（金）夏休み学習会の実施



9：00～11：00（最終日のみ10：00）まで、本校の会議室を会場に実施しました。地域ボランティア、教員のサポートのもと、生徒たちは宿題やテスト勉強に取り組みました。

---

### ■ 8月3日（水）親子「お花教室」（緑園中エリア）

夏休み学習会のあと、11：00～12：00まで、本校の理科室を会場に実施しました。



地域ボランティアが講師を務め、緑園中エリア（本校・森の里小・開西小）の親子と教職員合わせて30名（園児4名、児童8名、生徒6名、保護者10名、教職員2名）が参加し、思い思いに「夏の花」をアレンジしました。



### ■ 8月4日（金）親子「理科実験教室」（緑園中エリア）

夏休み学習会のあと、10：10～12：20まで、本校の理科室とPC室を会場に実施しました。緑園中エリアの親子と教職員合わせて35名（児童5名、生徒19名、保護者7名、教職員4名）が参加し、以下の内容で学習し、ふるさと十勝の歴史や食文化、生物の体のつくりと働きについて学習しました。

## 第1部. 十勝の畜産業 (45分) 第2理科室

ふるさと十勝・帯広の開拓の歴史、食文化、産業について、動画やスライドを使って学習しました。

- 動画「一滴の血も生かす」  
(1985NHK)
- スライド(農作業)
- 小学校社会副読本  
「おびひろ」3・4年生  
(帯広市教育委員会)



## 第2部. 目のつくり (35分) 第2理科室

動物の頭部や眼球のつくりを頭骨やプリントを使って確認しました。解剖実験の意義や注意を確認した後、ブタの眼球の解剖実験で詳細な構造を観察しました。

- 模型「ウシ頭骨」
- 学習プリント「動物の頭部」  
「目のつくり」
- 中学校理科教科書「サイエンス」  
2年生(啓林館)
- ブタ眼球、メス、はさみ、他



## 第3部. 目のはたらき (25分) PC室

自分の目で、どのように見えるかを体験しました。盲斑(見えない所)の特定や、色・明るさ・形などの見え方が条件によって異なることを体験し、その原因を考えました。

- PC



(参考: 理科実験の資料も別に掲載しています)

### < 授業後の感想 >

- 生き物からもらう命の大切さや、人体のしくみなどについて知ることができて良かった。
- 家畜が食料に加工される過程を見て、自分がお肉などを食べる際は感謝して食べようと思いました。
- 実際に触ってみると、絵や映像では分からない、かたさ、温度、においなど、より深く学べて楽しかった。
- 解剖は少し不安でしたが、貴重な体験ができて楽しかった。生物の体は本当に不思議だと感じました。
- 条件によって、見え方が違うことに驚きました。
- 見えている像は脳が補正していることがわかったので、ケガや疲れなどで、正常に見えないときや、判断できなくなるときに、気をつけようと思いました。